

<b>区分・種別</b>	県指定天然記念物		
<b>名 称</b>	ぶじきじ 無事喜地のタブノキ		
<b>所 在 地</b>	大洲市長浜町今坊		
<b>所 有 者</b>	矢野上 和雄	<b>管 理 団 体</b>	
<b>指定年月日</b>	平成27年3月27日		
<b>解 説</b>	<p>無事喜地のタブノキは、肱川下流域右岸の足山（標高675m）北西麓、大洲市長浜町今坊甲の無事喜地集落に生育し、根元から高さ約1.6mで9本の幹に分かれ、半径11～15mの半球状に拡がり、見事な樹姿を示している。樹勢はきわめて旺盛であり、枯損枝は見られず、若葉の展開も良好で、樹齢300年と推定され、樹冠の下に広場があり、広場の端から樹の全景を見渡すことができる。</p> <p>樹高は推定15.0m、胸高幹周は7.4m、枝張りは東西24.0m（東へ13.0m、西へ11.0m）南北28.0m（南へ15.5m、北へ12.5m）である。</p>		

